

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3243 回例会(平成31年3月13日・水)

今週のプログラム

3月13日(水) ゲストスピーチ

「松江堀川遊覧船あれこれ」

公益財団法人松江市観光振興公社

おとへあきひろ
専務理事 乙部明宏氏

次週のプログラム

3月27日(水) ゲストスピーチ

「ギター演奏とお話」

ながた
ヤマハギター&ウクレレ講師 長田トシツグ氏

結婚月

尾崎 正史会員	2日	舟越 隆明会員	7日
佐藤 明会員	11日	長岡 憲夫会員	21日
妹尾 雅雄会員	27日	竹岡ゆかり会員	27日
福田 正明会員	28日		

2019年(平成31年)3月の予定

3月18日(月) 次年度理事・役員会 大橋館 18時30分

3月20日(水) 定款第8条による休会

3月31日(日) 蕎麦処 ロータリ庵 蕎麦打ちの会
松江市生涯学習センター4F 菓子づくりホール
16時~19時30分

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
3月13日(水)	大 社	出雲商工会(旧大社商工会)内事務局 (大社町杵築南1344)
3月18日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
3月18日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
3月19日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
4月3日(水)	大 社	出雲商工会(旧大社商工会)内事務局 (大社町杵築南1344)
4月8日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
4月15日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
4月24日(水)	大 社	出雲商工会(旧大社商工会)内事務局 (大社町杵築南1344)



本日のエレクトーン 松本悦子さん

第3242 回例会記録

平成31年3月6日(水・曇りのち雨)

会員数 69名
出席者数 46名
欠席者数 23名
出席率 71.87%(出席免除会員含む)
前々回補正 88.52%(出席免除会員含む)

ビジター なし

メーキャップ 竹岡(米子南) 尾崎正(出雲南)
伊原、後藤、杉山、波多野(松江東)
内田、加來、田中、古瀬、福田(松江しんじ湖)

会務報告

佐藤尚副会長

本日は会員スピーチ

耕雲堂小林病院 名誉院長 小林祥泰会員

ロータリー財団より

勝谷哲也会員にマルチプルポールハリスフェロー
認証ピン (第3回)

勝部 晋会員 " (第2回)

藤井裕一会員 ポールハリスフェロー認証状とピン
を贈呈

櫻井誠己会長エレクトより会長研修セミナー(PETS)
報告

2019-20年度RI会長

マーク・ダニエル・マローニー氏

DecaturRC/米国(アラバマ州)

RIテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」

地区ガバナー ふるせともゆき
古瀬俱之氏

所属: 出雲中央RC

職業分類: 内科医

地区スローガン「I'm a Rotarian!」

ガバナー公式訪問は7月17日(水)

年次寄付一人150ドル、ポリオプラス一人30ドル

米山普通寄付一人5,000円、特別寄付一人1万円

藤井幹事

ガバナー月信3月号配付。

3月10日(日)IMIについてのお知らせ。

本日例会終了後、定例理事会開催。

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 立石会員
出席報告

乾会員より松江城調査報告会のご案内

福嶋会員より「AREA HIGHLIGHTS中国支社×一
畑電車で行く、出雲の旅」紹介

スピーチ

「島根半島・宍道湖中海ジオパークについて」

耕雲堂小林病院 名誉院長 こばやしうたい 小林 祥泰氏

ニコニコ箱

46,000 円

勝部、信太（小林先生のスピーチ楽しみにしています。）
佐藤尚、伊原、今井、内田、勝谷、川上、谷口正、辻、中村、
福田、藤井、細田、森岡、矢野（小林会員のスピーチに
期待して。）

乾（小林先生、私は島根半島の鹿島町御津出身なので「ジ
オパーク」を楽しみにしています。）

大居（暖かくなりました。小林先生のスピーチに。）

錦織（本日のスピーカー小林祥泰先生へ。）

永通（100%賞弊社製品御利用ありがとうございます）

した。小林会員のスピーチに期待して。）

福嶋（この度、三菱電機オフィシャルウェブサイトにて「一
畑電車で行く、出雲の旅」と題した紹介記事をアップさ
せていただきました。私が案内役を務めております。「三
菱電機エリアハイライツ」とウェブ検索いただくと出て
くると思います。ご笑覧いただければ幸いです。）

紀野（先週のひとこと随想の掲載ありがとうございます）

櫻井、榊井（早退します。）

谷口博（せっかくの小林先生のジオパークの話ですが来
客があり残念ながら早退します。）

永通、立石、長野、辻、福嶋（誕生月）

谷口正（出席100%賞）

勝谷、森岡（入会月）

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 杉原 有会場監督

ひとこと
随想

インドの菩提樹を通して



ふるせ まこと
古瀬 誠

天皇陛下におかれましては、御即位以来三十年
という大きな節目の年を目度くお迎えになりま
したこと、謹んでお祝い申し上げます。

この三十年間、国事行為などの御公務、行幸啓、
外国御訪問などの沢山の御任務を、誠心誠意尽く
して遂行なさってこられましたお姿に、いつも心
からの感動を覚えておりました。

中でも、この国が大きな災害を受けた際には、
各被災地を見舞われて、被災された方々にお心
をお寄せになり、温かい励ましの言葉を頂きました
ことは、被災された方々だけではなく、多くの国民
が感銘を受けました。衷心より感謝申し上げます。

天皇陛下におかれましては、私の地元でありま
す島根県には過去五回、御来県頂きました。平成
十五年の『全国豊かな海づくり大会』に御臨席の
折には、道路状況が思わしくない山陰特有の事情
もあり、お召し列車が運行され、両陛下は私たち
県民の歓迎に対しまして、にこやかに手を振りお
応えくださいました。

平成二十一年、有難いことに私は秋の園遊会に
お招き頂くという機会を頂戴しました。招待者一
人ひとりに対して優しく真心のこもったお言葉を
かけられるお姿を間近で拝見し、大変感動したこ
とを昨日のここのように覚えております。

現在、私は「中海・宍道湖・大山」圏域の一体
的發展を目指す活動に携わっており、その中でイ
ンドとの地域間交流を続けております。

その関係で、在日インド日本国大使公邸を訪問



内閣官房・内閣府 皇位継承式典事務局HPより

しました折、庭園に見事な「菩提樹」が枝を広げ
ておりました。その菩提樹は五十九年前（昭和
三十五年）天皇皇后両陛下が皇太子同妃両殿下
として訪印された折に御植樹になったと大使から
お聞きしました。

その後、幾度も公邸を訪問しておりますが、そ
の菩提樹を目にする度に、皇室を持つ日本という
国の素晴らしさを実感するのであります。

長い歳月をかけて見事に育った「菩提樹」を通
して、両陛下が今春御結婚六十年をお迎えになる
ことと想いが重なり、昨秋訪問時には改めて感動
が込み上げてまいりました。

最後になりますが、御在位三十年を寿ぐにあたり
まして、天皇陛下皇后陛下に対しまして心から
感謝をささげますと共に、一層の御健勝と皇室の
いやさかをお祈りし、お祝いの御言葉といたしま
す。 （商業銀行）

本稿は「天皇陛下御即位三十年奉祝委員会」宛て
に提出されたものです。